

## スイカ編



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

2017年3月作成



## 育苗期・定植時の防除特集

育苗期における苗立枯病が発生しやすいので、過湿にならないように管理して発生に注意しましょう!

本葉2~3葉期

播種直後



タチガレン液剤 500〜1000倍 (は種直後/2回) 希釈液3L/㎡を苗床潅注 <u>苗立枯病</u> オーソサイド水和剤80 800倍 (は種後2~3葉期/5回以内) 2L/㎡ ジョウロ又は噴霧機で全面散布 苗立枯病



モベントフロアブル 500倍 (育苗期後半/1回/ミッパチ:1日)

**25~50ml/株:** 

アプラムシ類・コナジラミ類

<u>50ml/株:</u>

ハダニ類・アザミウマ類

#### ▼ 害虫・病害の発生に応じて薬剤を散布しましょう!

対象害虫		薬剤名	希釈倍率	収穫前日数/回数/ ミツバチ影響日数	その他 適用病害虫
アブラムシ類	8	アルバリン顆粒水溶剤	2000~3000倍	7日前/2回/ <u>14日</u>	
	<b></b>	コルト顆粒水和剤	4000倍	前日/3回/放飼期 間中の使用は避ける	コナジラミ類
		チェス顆粒水和剤	5000倍	3日前/4回/0日	
アブラムシ類		サンマイトフロアブル	1000~1500倍	3日前/2回/4日	コナジラミ類・うどんこ病
+ハダニ類	Į į	アーデント水和剤	1000倍	前日/5回/2日	
ハダニ類		スターマイトフロアブル	2000倍	前日/1回/1日	
		アグリメック	500~1000倍	前日/3回/ <u>14日</u>	アザミウマ類
炭疽病	予防	ダコニール1000	700倍	3日前/5回/0日	700~1000倍:つる枯病
	治療	ゲッター水和剤	1500倍	21日前/5回/0日	

苗の炭疽病に注意!!

# おすすめ資材 ファイトオーツー

佐王田の月以に・・ 100010月

本葉1.5葉期から2~3回 農薬・液肥との混用可 生第83241号

### 来斤夫児 全学 金銀 平成29年1月 ベトファイター顆粒水和剤

弱色腐敗病 2,000倍散布 収穫3日前 3回以内 ミツバチ影響なし 予防及び治療効果あり

